

日本共産党船橋市議団とともに

岩井 友子市議 金沢 和子市議
坂井 洋介市議 佐藤 重雄市議
関根 和子市議 中沢 学 市議
松崎 佐智市議 渡辺 優子市議
市議団控室 ☎047-436-3030

日本共産党
県議会議員

丸山慎一がんばい通信

発行

日本共産党西部地区委員会
〒274-0805船橋市二和東6-41-20
☎047-440-5240 FAX449-7004

右のQRコードでブログを見ることができます。HPは検索。



丸山慎一

検索

No.370 2016 年 1 2 月 4 日 (月 2 回発行)

marusin@mbn.nifty.com

【PKO参加5原則】

- (1) 紛争当事者間での停戦合意
- (2) 紛争当事者による参加同意
- (3) 中立的立場の厳守
- (4) 上記が満たされない場合は撤収
- (5) 武器の使用は必要最小限

政府は、PKO参加5原則(上の枠内参照)が満たされていない場合、安全を確保しつつ有意義な活動を実施することが困難な場合は「部隊を撤収すること」を加えました。

政府はこうした措置により自衛隊員の安全が確保されるとの立場です。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

要員約350人のうち、先発隊約130人は11月20日に出発。第10次隊と交代する12月12日に新任務が実施可能となる予定です。また、自衛隊の宿営地を他国部隊と連携して守る「共同防護」の任務も付与されます。

政府は安全は確保されると言うが...

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

また、実施計画には、南スーダン政府の受け入れ同意が安定的に維持されていることや、紛争当事者間の停戦合意などPKO参加5原則(上の枠内参照)が満たされていない場合、安全を確保しつつ有意義な活動を実施することが困難な場合は「部隊を撤収すること」を加えました。

安倍政権が「駆けつけ警護」を閣議決定

「殺し、殺される」危険性が現実のものに

安倍政権が、南スーダンの国連平和維持活動(PKO)で安保法制Ⅱ戦争法に基づく自衛隊初の任務として「駆けつけ警護」を閣議決定。武力行使を伴うため「殺し、殺される」最初の例となる危険があります。

新任務は12月12日から実施可能

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

要員約350人のうち、先発隊約130人は11月20日に出発。第10次隊と交代する12月12日に新任務が実施可能となる予定です。また、自衛隊の宿営地を他国部隊と連携して守る「共同防護」の任務も付与されます。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

閣議決定を受けて新たな任務を背負った部隊は、陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊(青森市)を基幹とする次期派遣部隊(第11次隊)です。

また政府が発表した「新任務付与に関する基本的な考え方」によると、新任務の対象地域を首都のジュバとその周辺に限定するとしています。

オスプレイいらない県民大集会に1300人

「日本の空にオスプレイいらない!千葉県民大集会」が11月13日、陸上自衛隊木更津駐屯地前の公園で開かれました。沖縄普天間基地の米海兵隊オスプレイ24機の定期整備工場として、来年1月から木更津駐屯地を使うとする計画に、抗議と反対の意志を示すものです。



「オスプレイいらない」のプラカードをいっせいに掲げる集会参加者。11月13日・木更津市

発表された参加人数は1300人。のぼり旗や同じ色のものを身につけるなどそれぞれの思いをアピールする場となりました。政党代表も参加し、日本共産党の斉藤和子衆院議員、自由党の青木愛参院議員、新社会党の鳩川静典書記長、無所属の藤代政夫県議、社民党の福島みずほ



デモ行進する斉藤和子衆院議員(前列右から2人目)と丸山慎一県議(その右)。11月13日・木更津市

連や援助関係者を暴行する事態も発生しています。

憲法9条に違反する駆けつけ警護

自衛隊が新任務を実行すれば、政府軍との交戦も想定され、憲法が禁じる「海外での武力行使」につながる危険があります。

副党首が順にあいさつ。各地で墜落している危険なオスプレイの実態や政府による沖縄での無法などを訴えました。

集会は、参加者全員の拍手で集会アピールを確認。何回も墜落事故を起こしているオスプレイの危険性を厳しく指摘するとともに、「沖縄の負担軽減」はまったたくのごまかしであり、逆に基地強化が進められていることを告発、木更津での定期整備拠点化の撤回を求めています。

会場から木更津駅まで約1時間かけてデモ行進を行いました。「オスプレイはいらない」「子どもを守れ」「憲法9条をこわすな」とシュプレヒコールをあげながらパレード。沿道の店や事務所から、手を振る姿がありました。

丸山慎一県議

活動日誌

- 11・7 飯山満川の水害対策で意見交換
- 11・8 生活と健康を守る会世話人会
- 11・9 県議団会議
- 11・10 千葉県戦没者追悼式で献花
- 11・11 政府予算要望に参加/日本湿地ネットワーク/環境省要請同席/平和委員会事務局
- 11・12 自治体問題研究所の食と文化の旅
- 11・13 オスプレイいらない県民大集会
- 11・14 県議会議員会運営委員会の視察(福井県・石川県)
- 11・16 渡辺優子市議や住民のみなさんと飯山満川対策で土木事務所要請/船橋革新懇の宣伝/明るい船橋民主市政の会の会議に参加
- 11・17 森田知事に予算要望書提出/県議団会議/三番瀬公金違法支出判決を活かす会
- 11・18 佐々木友樹千葉市議と県有地の活用で聞き取り/議会運営委員会に出席
- 11・19 金沢和子市議と年金者組合船橋支部大会であいさつ
- 11・20 佐藤重雄市議と若松地域議会報告会
- 11・21 街頭から訴え
- 11・23 坂井洋介市議と大穴北地域で報告会
- 11・24 県議団会議
- 11・25 県議団本会議/社会保障推進千葉県協議会の国民健康保険シンポジウム参加
- 11・26 薬円台で懇談
- 11・27 佐藤市議と市場地域で報告会

